

いちめんのなのほな

令和2年2月21日(金)
校長 鈴木 誠



1年生 休み時間にも声かけあって練習しました

け合って練習する姿がありました。ときには、個人種目を練習したい気持ちと大縄を練習したい気持ちがぶつかり合うこともあったようですが、子供たちはお互いの気持ちを理解し合ったり、折り合いをつけたりして、大会を迎えました。心の成長をうれしく思います。また、学級ごとに競うのではなく、学年での合計回数で目標を決めた学年もありました。お互いの成長を喜び合う工夫が生まれたことも今大会の成果の一つだと思います。

個人種目では、天候の影響でしょうか、思うように跳べず、中には泣けてしまう子もありました。悔しく思えるほどの強い気持ちで頑張れたことに胸を張ってほしいと思います。達成感を味わった子も、思うようにならないことを受け止めた子も、これまで以上にたくましく毎日を送っていくことを願っています。

なわとび大会 2月17日(月)

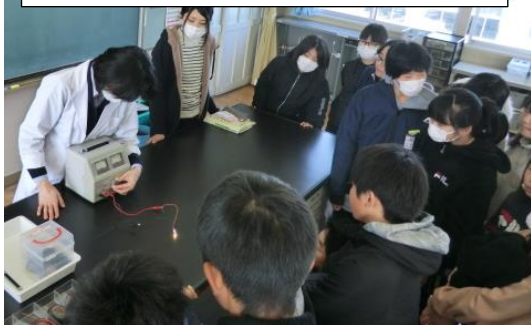
順延されていた「なわとび大会」を実施しました。週明けという難しさは承知のことでしたが、試練はそれだけではありませんでした。暖冬といわれる今冬には珍しい寒さに加えて、強い風が吹きました。

それでも子供たちは元気いっぱい、個人種目や大縄の8の字・バージャンプに挑みました。大縄は、それぞれに立てた目標を達成できなかった学級もありましたが、休み時間にも声をか



4年生 大縄も個人技も元気いっぱい!

支援員さんの説明に耳を傾ける子供たち



理科支援員さんの活躍

岡崎市スーパーサイエンススクール事業

本校は、岡崎市のスーパーサイエンス事業の認可を受けて、様々な取り組みをしています。その一つが、理科支援員さんです。理科の実験準備や授業における子供たちへの支援、理科室や理科準備室の整備で御活躍いただいています。

岡崎市教育委員会の訪問の際には、子供たちのまじめな授業態度に加えて、理科室・理科準備室の整った環境を高く評価いただきました。

インフルエンザの感染防止に努める

本校では現在インフルエンザB型の感染拡大が心配されています。マスクによる咳エチケットなどに加えて、校内放送を利用した全校合唱の練習に取り組んでいます。そんな状況ですが、子供たちは2月27日(木)「感謝する会」と3月3日(火)「6年生を送る会」の成功に向けて一生懸命に取り組んでいます。



教室に歌声が響きました 4, 5組

選挙出前トーク 2月13日(木) -6年生 社会科

私たちの願いを実現する政治-

岡崎市選挙管理委員会を招いて、選挙について6年生が学習しました。係も含めて、投票を体験するなどした子供たちは、「今まで興味がなかったけど、大人になったら絶対に投票しようと思った」「『自分の一票で日本の未来が変えられる』という一言で選挙がすごく大切なことだと分かった」などの感想をもちました。



足踏みミシンは両足を動かすと楽なんだ

岡崎市美術博物館

「暮らしのうつりかわり展」見学 -3年生 社会科 古い道具と昔の暮らし-

3年生が岡崎市美術博物館を見学しました。今ではすっかり見なくなった道具も多く、子供たちは、足踏みミシンの体験などもしました。

「昔の道具は木や布などの素材でできていることが分かりました」

「昔の道具は電気がなくても使える」

「中には使ってみたいものなどがあって、昔も楽しかったのかなと思いました」

などの感想をもちました。子供らしい発見による学びの深まりや広がりが楽しみです。

二村さん・久米さんに感謝する会 とお米パーティー

2月14日(金)

-2年生 生活科・5年生 特別活動-

2年生と5年生が、お米作りでお世話になっている二村さんと久米さんを招いて、感謝する会とお米パーティーを開きました。

感謝する会では、お米作りを通して学んだことやその後の生活科での学びを劇や作文で伝えた



り、感謝の気持ちを手紙や歌と踊りに込めて贈ったりしました。

そして、教室で、二村さんと久米さんとともに、お二人にお世話いただいて田植えと収穫に携わったお米を炊いて作ったおにぎりを給食とともに味わいました。教室に子供たちの笑顔があふれ、おにぎりのおいしさをかみしめました。

二村さん久米さんには、インフルエンザの感染拡大を懸念しての日程変更にも快く対応していただきました。重ね重ね、心より感謝いたします。

